

大久保利通に学ぶ レジメ

サロン21 9月21日

1、人格の形成

大久保家 父 次郎衛門利世の影響 藩閥意識薄い

外祖父 皆吉鳳徳の影響 海運の必要 日本で最初の西洋式帆船

困窮時代 21才～24才 無役 堅忍不拔

大久保の号 「甲東」 下士の町

郷中教育 下加治屋町70数軒

西郷兄弟、大山巖、東郷平八郎、山本権兵衛、伊地知正治、友井吉実

時代の背景 1853年 ペリー来航 西郷25才、大久保23才、桂21才

島津斉彬 開明

2、権力への執着 島津久光 囲碁

3、中央集権国家に相応しい強い政府の樹立

幕府と慶喜への見方 四賢侯への見方 久光への見方

朝廷への見方「非議勅命は勅命にあらず」→「錦の御旗」

長州への見方

1867年12月9日 王政復古 夜「小御所会議」

諸侯・・・慶喜許容 岩倉、西郷、大久保・・・辞官納地

西郷、大久保 武力を匂わせ、辞官納地へ

諸侯派 巻き返し 辞官納地が骨抜きへ

1868年 1月 鳥羽・伏見の戦い 武力倒幕

4、近代化を目指す新政府の構築

木戸との連携と抗争 版籍奉還、廃藩置県

大久保 漸進 木戸 理想へ 「五箇条の御誓文」

5、天皇制と宮中のあり方

女官排除、公家排除 大阪遷都→東京遷都

明治天皇 生涯で行幸88回

6、米欧視察

殖産興業→富国強兵 立憲政治への展望

「立憲政体に関する意見書」 木戸「憲法制定の建言書」

7、西郷との対決

征韓論

8、殖産興業

農業への注力 海運業・山林業への注力 官と民との関係

9、行政改革

10、大久保の無念

11、大久保の真骨頂 不動の軸 西欧列強の歯牙に対抗し、自立した独立国家を築く

構想・政略の変化 組む相手を変える 漸進